

クイーンズスクエア横浜

Queen's Square YOKOHAMA

所在地／神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3

建築主／T・R・Y90事業者組合

三菱地所株式会社

住宅・都市整備公団神奈川地域支社

日揮株式会社

設計者／株式会社日建設計

三菱地所株式会社

施工者／大成建設株式会社

鹿島建設株式会社

東急建設株式会社

住友建設株式会社

株式会社熊谷組

戸田建設株式会社

佐藤工業株式会社

五洋建設株式会社

株式会社鴻池組

株式会社銭高組

大日本土木株式会社

千代田化工建設株式会社

株式会社大林組

清水建設株式会社

株式会社竹中工務店

株式会社間組

前田建設工業株式会社

株式会社地崎工業

三菱建設株式会社

飛島建設株式会社

株式会社松尾工務店

株式会社三木組

工藤建設株式会社

竣工／1997年6月

Location／Nishi-ku, Yokohama City, Kanagawa Prefecture

Owners／T・R・Y90 Associates

Mitsubishi Estate Co., Ltd.

Housing and Urban Development Corporation

JGC Corporation

Architects／NIKKEN SEKKEI

Mitsubishi Estate Co., Ltd.

Contractors／Taisei Corporation

Kajima Corporation

Tokyu Construction Co., Ltd.

Sumitomo Construction Co., Ltd.

Kumagai Gumi Co., Ltd.

Toda Corporation

Sato Kogyo Co., Ltd.

Penta-Ocean Construction Co., Ltd.

Konoike Construction Co., Ltd.

The Zenitaka Corporation

Dai Nippon Construction

Chiyoda Corporation

Obayashi Corporation

Shimizu Corporation

Takenaka Corporation

Hazama Corporation

Maeda Corporaton

Chizaki Kogyo Co., Ltd.

Mitsubishi Construction Co., Ltd.

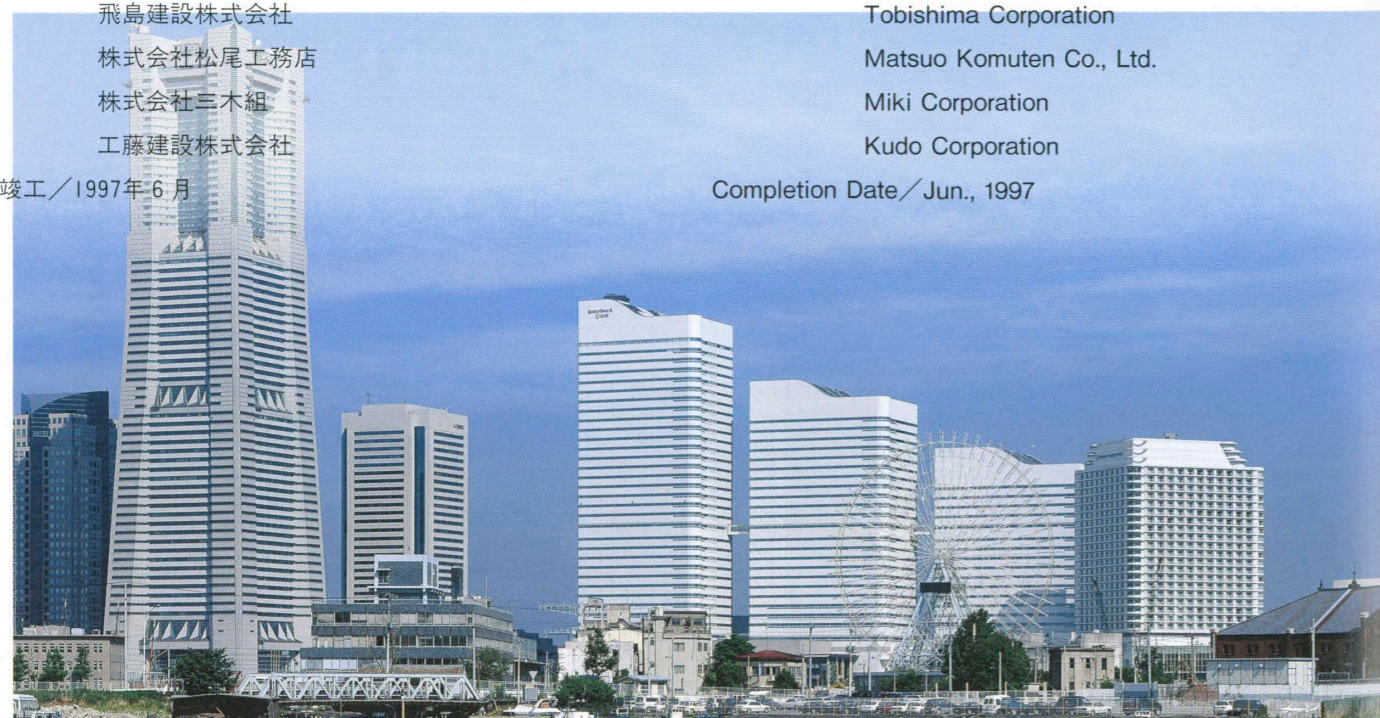
Tobishima Corporation

Matsuo Komuten Co., Ltd.

Miki Corporation

Kudo Corporation

Completion Date／Jun., 1997



西側外観 右よりクイーンズタワーA・B・C View from the west. Queen's Tower A, B, C from the right.



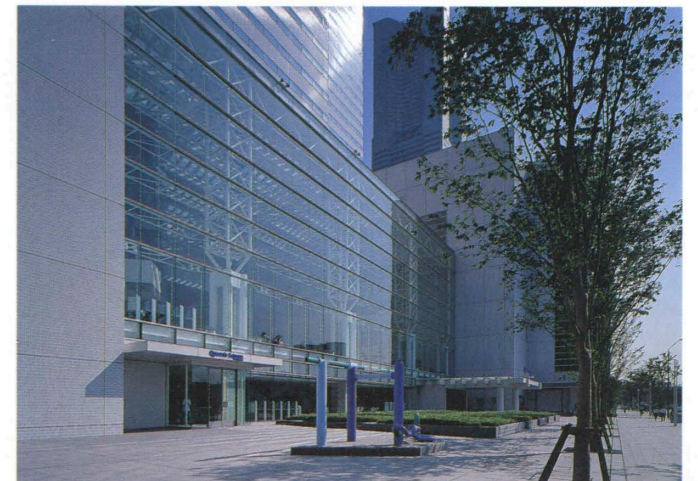
ステーションコアの吹抜け Stairwell in the station-core.



全長約300mのクイーンモール About 300m long-Queen Mall.



2階レベルのテラス Terrace on the second floor level.



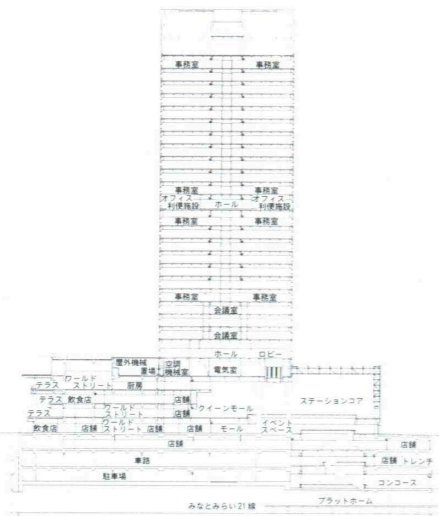
北側エントランスのひとつ One of the entrances on the north.



事務室の開口部 Windows in the office.



オフィス棟を結ぶブリッジの内部 Bridge to the office.



断面 縮尺1/2,500

建築概要

敷地面積 44,406.48㎡
 建築面積 34,490.05㎡
 延床面積 496,385.70㎡
 階数 地下5階 地上36階 塔屋2階
 構造 鉄骨造 鉄骨鉄筋コンクリート造
 鉄筋コンクリート造

工期 1994年2月～1997年6月

仕上げ概要

外部仕上げ

屋根/アスファルト防水押えコンクリート アルミ
 サッシュガラス屋根 外壁/PC版タイル打込み
 ガラスカーテンウォール 開口部/アルミサッシュ
 フッ素樹脂塗装

内部仕上げ

◆T・R・Y90工区

【クイーンモール】床/花崗岩J&P(ロザベル)
 一部磁器質タイル 壁/ライムストーン本磨き(モ
 カクリーム) 一部レンガタイル 天井/トップラ
 イトおよび有孔珪酸カルシウム板EP 【スカイ
 オーク】床/ステンレスグレーチング(伸縮部)
 一部タイルカーペット 壁・天井/スチールパネル

【商業施設エントランスホール】床/花崗岩J&P
 (ロザベル) 一部フローリング 壁/ライムスト
 ーン本磨き(モカクリーム) 一部レンガタイル 天
 井/PB EP 【大ホールホワイエ】床/カーペ
 ット 壁/ガラスクロスEP 天井/岩綿吸音板EP

【大ホール客席・小ホール客席】床/ナラフロー
 リング 壁/ナラ練付け合板 一部PB EP 天
 井/PB EP 【ホテル客室】床/カーペット
 壁/ビニルクロス 天井/PB EP 【ホテルロビ
 ー】床/花崗岩本磨き(サモア ナジュラムグリー
 ン インパラブラック) 壁/不燃木練付けパネル

OSCL 木製ガラススクリーンOSCL 天井/PB
 EP 一部特殊塗装 【ホテル宴会場】床/カーペ
 ット 壁/不燃木練付けパネルOSCL 一部吸音
 クロス貼り 天井/PB EP

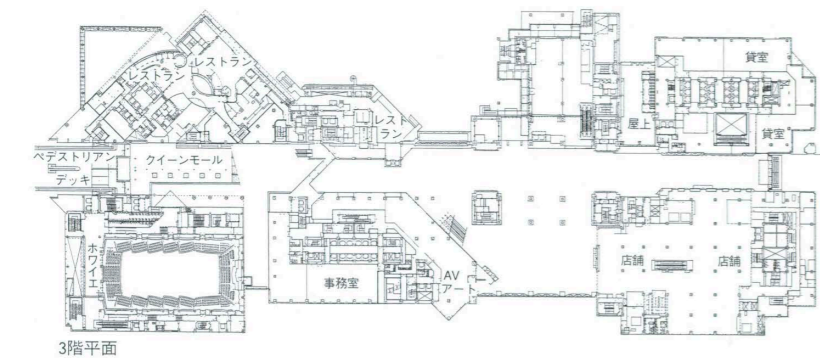
◆三菱地所工区
 【クイーンモール】床/花崗岩J&P(ロザベル)
 壁/ライムストーン水磨き(モカクリーム) 天
 井/トップライト(合せガラス)および有孔珪酸カ
 ルシウム板AEP 【オフィスロビー】床/大理石水
 磨き(ピアンコブロイレ) 壁/大理石本磨き(ピ
 アンコブロイレ) 大理石ウォータージェット(シベ
 ック) 天井/アルミ波型天井およびAEP

◆三菱地所工区
 【クイーンモール】床/花崗岩J&P(ロザベル)
 壁/ライムストーン水磨き(モカクリーム) 天
 井/トップライト(合せガラス)および有孔珪酸カ
 ルシウム板AEP 【オフィスロビー】床/大理石水
 磨き(ピアンコブロイレ) 壁/大理石本磨き(ピ
 アンコブロイレ) 大理石ウォータージェット(シベ
 ック) 天井/アルミ波型天井およびAEP

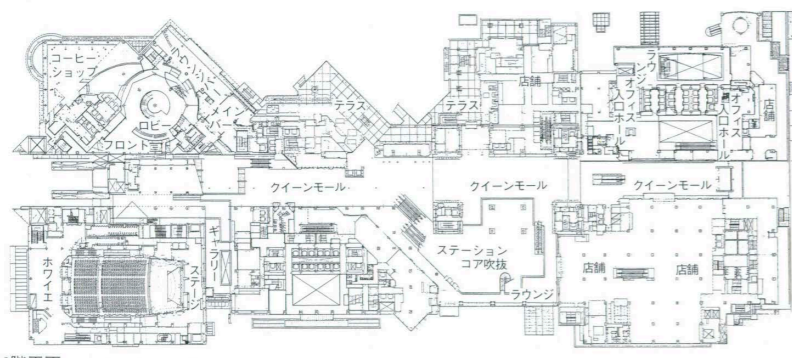
◆三菱地所工区
 【クイーンモール】床/花崗岩J&P(ロザベル)
 壁/ライムストーン水磨き(モカクリーム) 天
 井/トップライト(合せガラス)および有孔珪酸カ
 ルシウム板AEP 【オフィスロビー】床/大理石水
 磨き(ピアンコブロイレ) 壁/大理石本磨き(ピ
 アンコブロイレ) 大理石ウォータージェット(シベ
 ック) 天井/アルミ波型天井およびAEP

◆三菱地所工区
 【クイーンモール】床/花崗岩J&P(ロザベル)
 壁/ライムストーン水磨き(モカクリーム) 天
 井/トップライト(合せガラス)および有孔珪酸カ
 ルシウム板AEP 【オフィスロビー】床/大理石水
 磨き(ピアンコブロイレ) 壁/大理石本磨き(ピ
 アンコブロイレ) 大理石ウォータージェット(シベ
 ック) 天井/アルミ波型天井およびAEP

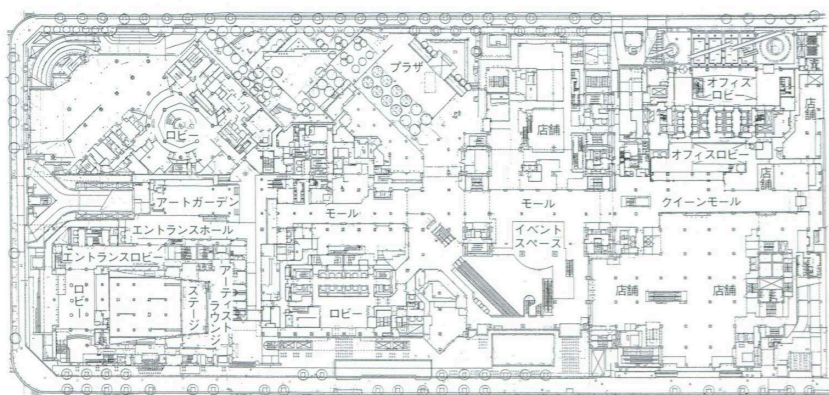
◆三菱地所工区
 【クイーンモール】床/花崗岩J&P(ロザベル)
 壁/ライムストーン水磨き(モカクリーム) 天
 井/トップライト(合せガラス)および有孔珪酸カ
 ルシウム板AEP 【オフィスロビー】床/大理石水
 磨き(ピアンコブロイレ) 壁/大理石本磨き(ピ
 アンコブロイレ) 大理石ウォータージェット(シベ
 ック) 天井/アルミ波型天井およびAEP



3階平面



2階平面



1階平面 縮尺1/3,000

BCS Prize-winning Work

選評

Review

「みなとみらい21地区」の中央に位置するため、街づくり事
 業のシンボリックな役割をもち、山側から海に向かって建物の高
 さが徐々に低くなるスカイラインを形成し、3兄弟が整然と並
 ぶような外観からは、この開発計画が業務、商業、ホテルそし
 て文化施設という諸施設に加えて地下鉄駅舎をも内蔵している
 複雑な開発であることを少しも感じさせない。1990年(平成
 2年)に提案競技によって選定されたT・R・Y90グループが
 三菱地所との共同事業により横浜市のマスタープランに定めら
 れるインターナショナルゾーンとして日本有数のスケールをも
 つ国際性、情報性、祝祭性あふれる、賑わいのある「まち」を
 つくり出している。

個々の諸施設の設計より、隣接する3つの街区とさまざまな
 形でネットワーク化され一体化させているパブリックスペース
 の建築計画に特徴が見られる。それは、特定街区の容積割り増
 しの手法で計画された公共歩廊のデザインである。周辺地域利
 用者のネットワークを組み上げた時に主要な軸線のひとつにな
 る全長260mの「クイーンモール」と名づけられた屋内歩行者
 専用通路で、中心に商業施設を配置し豊かでない賑わいの
 あるインナーモールを創出している。モールの中央部に斜めに
 横切る方向に大きな開口を設け、海に接する外部空間と連続さ
 せ回遊性をもたせたり、反対側の開口面は世界に例を見ない8
 層吹抜けの「ステーションコア」と名づけられたモールに連続
 させ、将来地下鉄が開通した時にプラットフォームから地上階の
 モールまで連続させるという構成をとっている。

空中で各棟を連絡させ、回遊性をもたせている3棟の業務ビ
 ルは高さを変え、雁行の配置をすることで外観に変化をもたせ
 りリズム感のある街の景観をつくる工夫をしているが、その配置
 をモールに影響を与えないように中央の棟はスーパーフレーム
 により支えられているのも、このモールの設計がこの施設の中
 心であることを再認識させる。そして高さ20m弱のモールの天
 井はパネルとガラスが交互に配されたストライプ状とすること
 により歩行距離の低減を感じさせ、自然光を採り入れ、季節、
 天気認識すると同時に回遊する人たちに自分自身の位置を
 確認させ防災面の配慮もしてある。またパブリックスペースの
 サイン計画も建築計画的に十分に検討されわかり易く、かつ案
 内を明快にしていながらアートのような印象すら受ける。

敷地のほとんどが埋め立てた場所であり、非常に難解な建設
 工事であったと推測されるが、総計50社という共同企業体の手
 によりたいへん質の高い作品になっている。このモールに面し
 て実際の賑わいを目にする時、当初のイメージより素晴らしい
 「まち」が出来上がったと感じることができ、長期にわたって
 努力をされたそれぞれの立場の人たちに対して敬意を表すこと
 のできる作品である。

沖塩壮一郎 Soichiro Okishio
 中園正樹 Masaki Nakazono
 成瀬嘉一 Kaichi Naruse

This project plays a symbolic role in community development
 because it is located in the center of the Minato Mirai 21
 district. It consists of three buildings that gradually step down
 in height from the hillside toward the sea. From its simple
 exterior, one would not realize the complexity of this develop-
 ment project, which includes office, commercial, hotel and
 cultural facilities in addition to a subway station. The T・R・Y
 90 Group, which had been selected in a 1990 proposal competi-
 tion, and Mitsubishi Estate have collaborated in an effort to
 create one of the biggest international, information-oriented
 “towns” in the country—one that is, moreover, lively and
 festive in character—in an area designated as an “interna-
 tional zone” in the master plan established by Yokohama
 City.

The facilities have been designed so that the public spaces in
 the three blocks are linked and integrated in diverse ways. The
 public mall is part of the open space that the developers had to
 create in the project in return for additional building volume
 under the “specified block” system. Queen’s Mall is a lively
 inner mall—a 260-meter long indoor pedestrian passageway
 that defines a major axis in the local network. In the middle,
 a large opening cuts diagonally across the mall; the mall is
 made continuous with an outdoor space that is next to the sea.
 The mall is not just linear; it permits pedestrians to move along
 circular routes. The opening on the opposite side is made
 continuous with “Station Core,” an eight-story mall that is one
 of the biggest in the world. When the subway line is eventually
 opened, the platform will be made continuous with the ground-
 floor mall.

The three office buildings are linked at midlevel so as to
 provide alternative circulation routes. The buildings have
 different heights and are arranged in a zigzag in plan to give
 the “town” greater variety and rhythm. The middle building is
 supported on a super-frame structure so as not to disturb the
 mall, and this testifies to the importance of the mall’s design to
 the facility as a whole. The ceiling of the mall, which is just
 under 20 meters in height, has stripes of panel and glass; these
 stripes help to reduce the apparent length of the mall. Natural
 light is introduced so that pedestrians are aware of the season
 and the weather and can orient themselves in times of emer-
 gency. The signs in the public spaces have been carefully
 designed and are easy to understand; they provide information
 but also have an artlike quality.

The site is mostly reclaimed land, and construction must
 have been extremely difficult. However, the developer group,
 made up of more than 50 corporations, has produced a work
 of high quality. What has been created is even better and
 livelier than the “town” that was originally conceived. The
 persons who worked for so long on this project are to be
 commended.